

土石流災害を防ぐ砂防えん堤の整備 ～金井神北沢における要配慮者利用施設を保全した事例～

★金井神北沢は長井市の東部に位置する土石流危険渓流である。上流域においては荒廃が進み溪岸崩壊や流木堆積が見られ、大雨出水時における土石流災害が懸念されていた。

★被害想定区域（土砂災害警戒区域および土砂災害特別警戒区域）には、**要配慮者利用施設（特別養護老人ホーム慈光園／利用定員 300 名）**があり、早急な土石流対策が求められた。

★平成 18 年度から砂防えん堤 1 基の整備に着手し平成 27 年度に完成した。これにより、要配慮者利用施設および市道が土石流の危険から保全された。

事業概要

事業期間：平成 18～27 年度

事業費：約 1.5 億円

事業内容：砂防えん堤 1 基



事業完了

